Logitec

Bluetooth 2.1+EDR対応
Bluetoothステレオイヤホン 取扱説明書
Vo.1

LBT-MPHP06シリーズ／LBT-AVHP06シリーズ／LBT-PCHP06シリーズ

※この取扱説明書では、特に断りの無い限りは製品名を代表して「LBT-HP06」と表記しています。
各シリーズの違いは付属品のみで、動作は共通です。

この度は弊社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書はBluetoothステレオイヤホンの使用方法や、安全に取り扱いいただくための注意事項などを記載しています。本製品の内容を十分にご理解いただいた上で本製品をお使いください。
また、本書をいつでも読むことができる場所に大切に保管しておいてください。

接続のときに必要な情報です

●携帯電話やパソコンなどから検索する時の本製品の名称	LBT-HP06
●パスキー	0000（ゼロ4つ）

※パスキーはBluetooth2.0以下の規格の機器と接続する場合に必要です。

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには以下のものが含まれています。お使いになる前にパッケージの内容を確認してください。

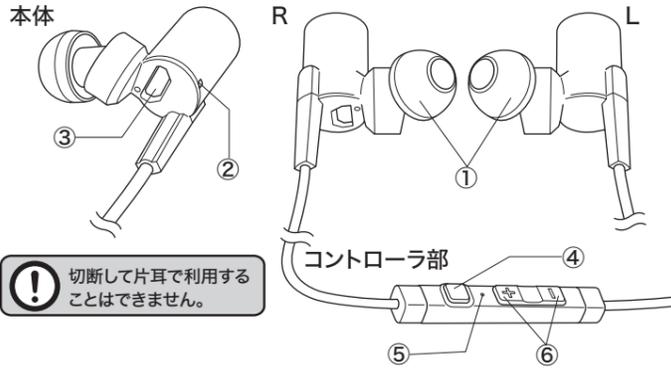
- □ イヤホン本体 ……… 1台
- □ イヤーピース S/M/L ……… 各1組(合計6個)
- □ ソフトイヤーパッド(Sサイズ相当、本体付属) ……… 1組(合計2個)
- □ USB充電ケーブル ……… 1個
- □ 携帯用ポーチ ……… 1個
- □ 取扱説明書(本書) ……… 1部
- □ 簡単接続ガイド ……… 1枚

重要なご注意

付属のUSB充電ケーブルは本製品専用です。本製品の充電以外に利用しないでください。コネクタ形状が同じでも、ピンアサインが異なることがあり、故障の原因となります。同様に、他の製品に付属の充電ケーブルで本製品を充電しないでください。

各部の名称とはたらき

本体	①イヤーピース	耳に装着する部分です。装着の際はイヤーピース全体が耳に収まるように位置を調整してください。 お買い上げ時には柔軟性があり耳の内部で形状に合わせてフィットするソフトイヤーパッドが装着されています。 その他、付属の汎用タイプのイヤーピース(S/M/L の 3 サイズ)に付け替えることができます。
	② LED ランプ	電源やペアリングの状態を示す赤、青 2 色の LED ランプです。
	③充電コネクタ(USB Micro B)	充電するときに、付属の USB ケーブルを差し込みます。
コントローラ部	④マルチファンクションボタン	電源のオン / オフ、ペアリング、再生 / 一時停止に使うボタンです。
	⑤マイク	ハンズフリープロファイル / ヘッドセットプロファイルで装着時に通話するためのマイクです。 ※相手に声が伝わりにくい場合は、マイク部を口に近付けて使用してください。
	⑥音量調整ボタン (＋ / −) (FF/FW ボタン)	音量を大きくする時は＋側を短く押し、音量を小さくする時は−側を短く押します。また、音楽再生中に＋ / −を長押し(4秒程度)すると、スキップ(FF) / リワインド(FW)します。

切断して片耳で利用することはできません。

■主要操作一覧

	マルチファンクションボタンの操作	LED ランプの状態
電源オン	電源オフ時に 4 秒以上長押し	消灯 → 青色に点滅
電源オフ	電源オン時に 4 秒以上長押し	赤色に点滅したあと消灯
充電中	-	赤色に点灯
充電完了	-	消灯
バッテリー容量不足	-	30 秒間隔で赤色に 3 回点滅
ペアリングモード	電源オフ時に 8 秒以上長押し	赤⇔青 交互に点滅
ペアリング完了	-	青色にゆるやかに点滅
電話を受ける / 切る	電話着信時、通話中に 1 回押す	-

本製品の使い方

お使いになる前に

本製品は、お使いになる前に充電をしておく必要があります。
充電には付属のUSB充電ケーブルを使用します。

充電が完了するまで約2.5時間かかります。2.5時間経過してもLEDランプが消灯しない場合は、充電ケーブルを取り外しいったん充電を取りやめてください。2.5時間を越えて充電を続けると、電池寿命が短くなったり故障の原因となることがあります。また、充電中は本製品を使用できません。

1 イヤホンにプラグを接続する

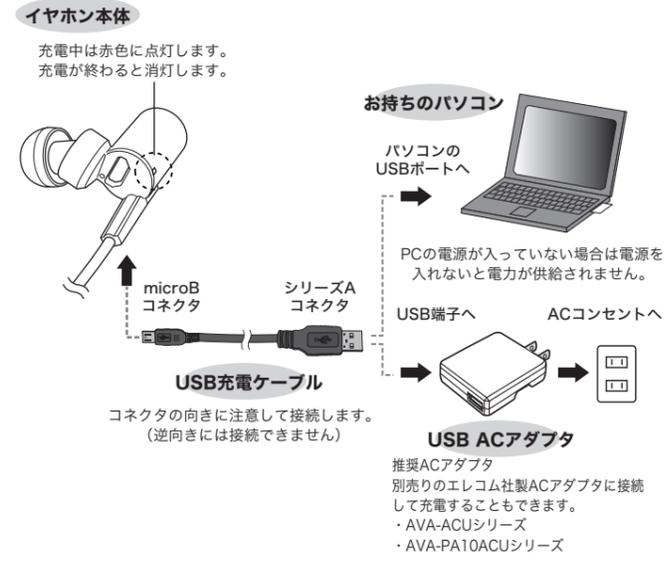
付属のUSB充電ケーブルのmicroBコネクタを製品本体に接続します。

2 USB充電ケーブルでPCやACアダプタなどUSB電源に接続する

USB充電ケーブルのシリーズAコネクタをパソコンのUSBポートに接続します。
※PCの電源が入っていない場合は電源を入れないと電力が供給されません

3 LEDランプが消灯したら充電完了です

［充電時の接続］

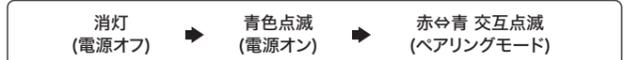
推奨ACアダプタ
別売りのエレコム社製ACアダプタに接続して充電することもできます。
・AVA-ACUシリーズ
・AVA-PA10ACUシリーズ

ペアリング(機器への初期登録)の方法

本製品をお手持ちの携帯電話やオーディオプレーヤーで使用するためには、ご使用になる機器とペアリング(本製品を機器に初期登録する操作)をおこなう必要があります。
ご使用になる接続先機器側の操作については、**別紙「簡単接続ガイド」**をご覧いただくか、お手持ちの機器の取扱説明書をお読みください。

- ●ペアリング情報は8つまで記憶できます。8つ以上登録した場合は、古い情報から順番に削除されます。削除された機器と再接続する場合は、再度ペアリングが必要です。
- ●ペアリング先の機器の設定状態などの原因でペアリングが完了しない場合は、いったん電源を切ってやり直してください。
- ●本製品は「Bluetooth 2.1」に準拠しています。対応機器と接続する場合はパスキーの入力を省略できます。

1 イヤホンをペアリングモードにする

本製品の「電源がOFFの状態」から、マルチファンクションボタンを8秒以上押し続けます。LEDランプが赤⇔青 交互点滅になり、ペアリングモードになります。
ボタンを押し続けている8秒間に、LEDランプの表示は次のように変わります。

消灯(電源オフ) ➡ 青色点滅(電源オン) ➡ 赤⇔青 交互点滅(ペアリングモード)

※すでにペアリング済みの機器が周囲にある場合は、電源がオンになった時点でボタンから手を離してかまいません。その機器と自動的に再接続します。
機器によっては再接続がされないことがあります。その場合、マルチファンクションボタンを数回押すことで接続できる場合があります。また、接続した機器側の操作が必要になる場合があります。

右上の手順に続きます ⬆

2 接続先機器からイヤホンを検索

ペアリングしたい機器(携帯電話やオーディオプレーヤー)から、本製品を検索します。検索方法はご使用の機器によって異なります。接続先機器側の操作については、**別紙「簡単接続ガイド」**をご覧いただくか、お手持ちの機器の取扱説明書をお読みください。

3 接続先機器にイヤホンを登録

携帯電話やオーディオプレーヤから本製品が見つかると、デバイス名「LBT-HP06」が検索画面上に表示されますので、選択して登録します。
LEDが青色のゆるやかな点滅(数秒に1回の点滅)に変わると、ペアリングの完了となります。その後、自動的に接続されます。※

赤⇔青　交互点滅
(ペアリング中)

緩やかな青色点滅(約5秒に1回の点灯)
(ペアリング完了)

- ●携帯電話と組み合わせて使用する場合は、携帯電話の機能を本製品で使用できるように、ハンズフリープロファイル (HFP) でペアリングすることをお勧めします。ハンズフリープロファイルがない場合は、ヘッドセットプロファイル (HSP) でペアリングしてください。
- ●携帯電話をオーディオプレーヤーとして本製品に接続する場合は、オーディオプロファイル (A2DP) を含めてペアリングしてください。
- ●パスキーの入力を促すメッセージが表示された場合は、「0000」(ゼロ 4 つ) と入力します。機器によっては (Bluetooth 2.1 対応機器)、パスキーを入力しなくても登録が完了する場合があります。

※機器によって、ペアリング後に「接続」操作が必要な場合があります。お手持ちの機器の取扱説明書をお読みになり、「接続」操作をおこなってください。

基本操作

電源のオン／オフ

■電源をオンにする

電源がオフの状態で本製品のマルチファンクションボタンを4秒以上長押しすると、LEDが青色に点滅して電源がオンになります。すでにペアリング済みの機器が近くにある場合、自動的にその機器に接続を試みます。接続が完了すると、LEDは青色のゆるやかな点滅に変わり、機器が使用できるようになります。
※携帯電話より「LBT-HP06からの接続を許可する」操作や、接続操作が必要な場合があります。

■電源をオフにする

電源がオンの状態で本製品のマルチファンクションボタンを4秒以上長押しすると、LEDランプが赤色に点滅したあと、消灯して電源がオフになります。

オートパワーオフ機能について
携帯電話の電源を切るなど、接続中の機器からの送信が途切れた場合や、電源をオンにしたあと、ペアリング相手がいない場合、5分後に電源がオフになります。電源がオンの間は、LEDは青色のゆるやかな点滅を続けます。

音楽を聴く

■音量を調整する

本製品の音量調整ボタンでおこないます。本製品の音量を最大にしても希望の音量が得られない場合は、ペアリングした機器の音量を調整してください。

■一時停止／ミュート

再生中にマルチファンクションボタンを押すと、音声がミュート(消音)されます。
「AVRCPプロファイル」に対応した機器とペアリングしている場合は、接続先の音楽も一時停止します。もう一度マルチファンクションボタンを押すと、音楽の再生に戻ります。

■スキップ(FF)／リワインド(FW)

音楽再生中に、製品の音量調整ボタン(＋／－)を長押し(4秒程度)します。
※接続先の機器により機能しない場合があります。

パソコンで音声チャットをする

パソコンで音声チャットする場合は、パソコン側で通話開始／終了の操作をします。音声チャットの開始／終了および設定方法は、ご使用のソフトウェアやOSにより異なります。詳細はご使用のソフトウェアまたはOSのマニュアルやオンラインヘルプをお読みください。

右上の手順に続きます ⬆

携帯電話などで通話する

本製品のマイクはコントローラ部分に搭載されています。相手に声が伝わりにくい場合は、マイク部を口に近付けて使用してください。

以下に説明する機能は、ヘッドセットプロファイル(HSP)およびハンズフリープロファイル(HFP)でペアリングしたときのみ利用できます。
携帯電話の仕様によっては、以下に説明する本製品の操作に対する携帯電話の動作が異なることがあります。

■電話を受ける

イヤホンから着信音が聞こえたら、マルチファンクションボタンを押します。
※携帯電話の仕様上、Bluetoothヘッドセットに着信メロディは設定できない場合があります。

■電話をかける

携帯電話の操作で電話をかけます。そのあと、出力先をBluetoothへきりかえます。
【一般的な操作】
iPhone4の例⇒ 発信後、音声出力先に本製品(LBT-HP06)を選択。
Androidの一例⇒ 発信後、Menuボタンを押し、Bluetoothのボタンを押す。
docomoの一例 ⇒発信後に「通話」ボタンを押します。
auの一例 ⇒発信後、「EZ」ボタンを押します。
softbank⇒機器によって異なります。接続する機器のマニュアルを参照してください。
※出力先切り替え方法についてはご使用の機器の取扱説明書をご参照ください。

■電話を切る

通話状態で、マルチファンクションボタンを1 回押しします。

困ったときは・・・

基本操作、ペアリング時

電源が入らない
本製品のバッテリーが充電されているかどうか確認してください。
また充電によって状態が改善する場合があります。充電操作を行ってください。

Bluetooth搭載機器とペアリングできない
①接続先機器側の Bluetooth 機能が使用可能な状態であることを確認してください。
　ペアリングモードが時間切れのため終わっている場合は、再度ペリングモードに設定する必要があります。
②ご使用の機器が本製品のプロファイルに対応しているかを確認してください。

他の携帯電話で利用後、ペアリングが必要になった
ご使用になる携帯電話、その他機器の仕様によっては、ペアリング済の別機器で利用する場合でもペアリング操作からはじめる必要があります。

携帯電話利用時

着信時にマルチファンクションボタンを押しても通話できない
一部の携帯電話では、着信時に本製品のマルチファンクションボタンを数回押さないと通話を開始できない場合があります。マルチファンクションボタンを1回だけ押しても通話できないときは、数回押してみてください。

着信前に留守番転送されてしまう
着信から留守番電話サービスに転送するまでの時間が短く設定されていると、本製品に音声が転送される前に留守番転送されてしまいます。このような場合は、留守番電話サービスへの転送時間を長めに設定してください。

携帯電話で通話の音声が聞こえない
一部の携帯電話では、通話中に約20秒以上の無音状態が続いた場合に、自動的に省電力モードになり、イヤホンの音声入出力がオフになります。そのため、通話中でも音声が聞こえなくなることがあります。このような場合は、本製品のマルチファンクションボタンを押して、携帯電話の省電力モードを解除してください。

通話相手に自分の声が聞こえない
一部の携帯電話では、イヤホンのマイク入力が有効になるように、手動で設定する必要がある機種があります。マイク入力が無効になっていると、イヤホンのマイクからの音声が通話相手に聞こえません。

通話相手に聞こえる自分の声が小さい
相手に声が伝わりにくい場合は、マイク部を口に近付けて使用してください。

発信時にイヤホンが使えない
携帯電話から発信した後に、スピーカ/マイクを本体からBluetoothイヤホンへ切り替え操作が必要です。
操作方法は、携帯電話の説明書をお読みください。
【一般的な操作】
iPhone4の例⇒ 発信後、音声出力先に本製品(LBT-HP06)を選択。
Androidの一例⇒ 発信後、Menuボタンを押し、Bluetoothのボタンを押す。
docomoの一例 ⇒発信後に「通話」ボタンを押します。
auの一例 ⇒発信後、「EZ」ボタンを押します。
softbank⇒機器によって異なります。接続する機器のマニュアルを参照してください。

AV再生時

ノイズやエコー音が入る
ペアリング相手との距離を変えてみる。オーディオプレーヤの音量を調節してみるなどをお試しください。

オーディオファイルの音声が聞こえない
ファイルやWebサイトによってはBluetoothでのオーディオ再生をサポートしていない場合があります。オーディオファイルをダウンロードしたサイトにお問い合わせください。

携帯電話でワンセグ以外の動画音声が聞こえない
携帯電話の仕様により、ダウンロードしたプロモーションビデオ等の音声はBluetoothでは視聴できない場合があります。

Logitec

Bluetooth ver2.1+EDR class2対応
Bluetooth　ステレオイヤホン

取扱説明書

Vo.1

LBT-MPHP06シリーズ／LBT-AVHP06シリーズ／LBT-PCHP06シリーズ

※この取扱説明書では、特に断りの無い限りは製品名を代表して「LBT-HP0 6」と表記しています。
各シリーズの違いは付属品のみで、動作は共通です。

この度は弊社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書はBluetoothステレオイヤホンの使用方法や、安全に取り扱いいただくための注意事項などを記載しています。本書の内容を十分にご理解いただいた上で本製品をお使いください。
また、本書をいつでも読むことができる場所に大切に保管しておいてください。

■重要■

Bluetoothイヤホンの動作は、接続したBluetooth機器の仕様に準じます。携帯電話やオーディオプレーヤーの仕様によっては意図しない動作となる場合があります。機器のOSバージョンアップによって改善する場合がありますが、すべての機器が本説明書どうりに動作するわけではありません。

有線のイヤホンと比較して、音飛び、ノイズが気になる場合があります。これは、電波干渉/障害など無線の特性に起因するものです。メッキ加工されたケースを使用している場合や機器を腕で覆った場合に発生しやすくなります。

基本仕様

製品型番	LBT-AVHP06 シリーズ LBT-MPHP06 シリーズ LBT-PCHP06 シリーズ		
キャリア周波数	2.4GHz 帯（2.402 GHz - 2.4835 GHz）		
Bluetooth 仕様	Bluetooth 2.1+EDR Class 2		
周波数拡散方式	FHSS（Frequency Hopping Spread Spectrum）Class2		
周波数特性	20 ～ 20,000 Hz		
伝送距離	Class2 最大半径 10m（障害物なきこと）　※ 1		
対応プロファイル	A2DP（Advanced Audio Distribution Profi　le）v1.2、 AVRCP（Audio/Video Remote Control Profi　le）、 HSP（Headset Profi　le）v1.1、HFP（Handsfree Profi　le）v1.5		
対応コーデック	SBC		
SCMS-T	対応		
同時使用可能な機器数 ※ 2	通話対応機器×1、音楽対応機器×1		
記憶可能なペアリング機器台数	8 台		
連続待受時間	最大 100 時間　※ 3		
音楽再生 / 通話時間	約 4 時間 / 約 5 時間　※ 3		
環境条件	動作時	温度	5 ～ 35℃
		相対温度	20 ～ 80%（ただし結露なきこと）
	保管時	温度	-5 ～ +45℃
		相対温度	10 ～ 90%（ただし結露なきこと）
入力電圧	DC 5V		
バッテリータイプ	リチウムイオン充電池（Typical 3.7V, 80mAh）		
外形寸法（幅×高さ×奥行）	12×12×19.3mm（突起部分のぞく）		
質量	約 13.5 g（本体のみ）		

※1　理論値です。また、伝送距離は通信対象のBluetooth機器の性能や、周囲の環境に依存して変化します。
※2　一台で音楽プロファイルと通話プロファイルを同時に使用している場合、別の機器との接続はできません。
※3　通信対象のBluetooth機器との距離が長い場合は、それぞれの消費電力が増加するため、時間が短くなる場合があります。

●2.4GHz帯を使用する無線LAN（IEEE802.11g/b/n）との併用は、電波干渉の発生により利用できない場合があります。
●本製品に対して、すべてのBluetooth機器の動作を保証　するものではありません。

取り扱い上の注意

■正しくお使いいただく前に

本製品を正しくお使いいただくために、以下の重要な注意事項を必ずお守りください。

警告　ここに記載された事項を無視すると、使用者が死亡または障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

●車の運転中には使用しないでください
車の運転中にはイヤホンを使用しないでください。また、歩行中でも、駅のホームや交差点、工事現場などでは本製品の使用を中止し、周囲の状況をよくご確認ください。

●万一、異常が発生した時は
本製品から異臭や煙が出たときは、ただちに使用を中止し、電源を切り、充電中の場合は、付属のUSB充電ケーブルをパソコンから抜いてください。その後は本製品をご使用にならず、販売店にご相談ください。

●高温のまま放置しないでください
本製品は精密な電子機器です。高温、多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。

●車の中には絶対に放置しないでください
本製品を高温の車内に長時間放置しておくと、内部電池の破裂・発火・故障の原因となり大変危険です。

●充電が終わったら、必ず充電ケーブルを取り外してください。
また、必要な充電時間を終えて充電が完了しない場合も、いったん充電ケーブルを取り外してください
所定の充電時間を超えて充電をおこなった場合、内部電池が発熱・発火・破裂する危険性があります。また、電池寿命に影響を与える場合があります。

●着信音量の設定には十分気をつけてください
携帯電話と接続して使用しているときに、着信音に驚いて事故の原因となったり、心臓に影響を与える恐れがあります。

●分解しないでください
本書の指示に従って行う作業を除いては、自分で修理や改造・分解をしないでください。感電や火災、やけどの原因になります。

●接続に使用するコードを傷つけないでください
火災や断線の原因となります。

●病院内や航空機の中などでは使用しないでください
高度な安全を要求される場所では絶対に使用しないでください。特定医療機関や航空機の計器類などの誤動作の原因になります。

注意　ここに記載された事項を無視すると、けがをしたり、物的損害を負う恐れがある項目です。

●屋外で使用する際は、周りの安全に十分に注意してご使用ください
屋外で使用する際は、周りの状況がわかるように音量を適度に調整してご使用ください。また、交通量の多い道路など安全に注意が必要な場所での使用は避けてください。

●水気の多い場所での使用／保管は行わないでください。
本製品内部に液体が入ると、故障、火災、感電の原因となります。

●小さなお子様の手の届くところに保管しないでください
誤飲など思わぬ事故を招く場合があります。

●本体は精密な電子機器のため衝撃や振動の加わる場所、強い磁力の発生する場所、静電気の発生する場所などでの使用・保管は避けてください

●車載機器と電波干渉が起こる場合は使用しないでください
ご使用のお車により、まれに車載機器との間で電波干渉が起こる場合があります。そのような場合は、本製品の使用を中止してください。

●充電中は、本製品およびUSB充電ケーブルの周りに物を置かないでください
発熱、発火、火災、やけどの原因となります。

●ご使用の際は、接続機器の取扱説明書の指示に従ってください
本製品は、パソコンや携帯電話などと無線通信による使用が可能ですが、接続先の機器により設定方法や注意事項が異なります。ご使用の際はこれらの機器の取扱説明書をよく読み、注意事項に従ってください。

●定期的に充電をおこなってください
本製品を長期間使用しない場合でも、1ヶ月に1度を目安に充電を行ってください。

●日本国以外では使用しないでください
この装置は日本国内専用です。国外では独自の安全規格が定められており、この装置が規格に適合することは保証いたしかねます。また、海外からのお問い合わせに関しても一切応じかねますのでご注意ください。

■その他：こんなことにも注意してください

・衝撃や振動の加わる場所、高温・多湿の場所、直射日光が長時間当たる場所での使用、保管は避けてください。
・本製品は精密機器です。落としたり、強い衝撃を加えないでください。
・温度、湿度の特に高い場所（自動車のダッシュボードや、暖房器具の近くなど）や直射日光が長時間あたる場所、静電気の発生しやすい場所、ホコリの多い場所には置かないでください。
・本製品が汚れたときは、水または中性洗剤を少量含ませた柔らかい布で拭いてください。ベンジンやシンナーを使用すると変形、変色の原因となります。

■電波に関する注意事項

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定省電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。
●この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
●万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止したうえ、弊社テクニカルサポートにご連絡いただき、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
●その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、弊社テクニカルサポートまでお問合せください。

使用周波数帯域：2.4GHz
変調方式：周波数拡散方式 FHSS（Frequency Hopping Spread Spectrum）
想定干渉距離：約10m（障害物のない場合）
周波数変更の可否：全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避可能

■内蔵バッテリーについて

バッテリーは、正常に使用した場合でも劣化する消耗部品です。バッテリーの消耗は、特性であり故障ではありません。保証期間内においても内蔵バッテリーは有償修理となります。
●本製品を使用せず、長期間保管していた場合、バッテリー性能は低下します。何回か充放電を繰り返すと回復します。
●周囲温度が低い環境では、持続時間が短くなります。

■廃棄について

本製品は内部電池にリチウムポリマー電池を使用しています。リチウムポリマー電池はリサイクル可能な資源です。リサイクルにご協力いただける場合は、テクニカルサポートへご相談ください。

サポート修理受付窓口のご案内

■製品に関するお問合せ

本製品は、日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また国外での使用、国外からの問合せにはサポートを行なっておりません。
This product is for domestic use only. No technical support is available in foreign languages other than Japanese.
よくあるお問い合わせ、対応情報、マニュアル、修理依頼書、付属品購入窓口などをインターネットでご案内しております。ご利用が可能であれば、まずご確認ください。

サポートページ　6409.jp　（http: は必要ありません）

テクニカルサポート　TEL：0570-022-022　（ナビダイヤル）
電話受付時間　月～土10:00～19:00　※夏期、年末年始、特定休業日を除く（祝日営業）

お問合せの前に次の内容をご用意ください。
・弊社製品の型番
・ご利用の携帯電話、iPadなどのタブレット端末、ゲーム機などの型番
・ご質問内容(症状、やりたいこと、お困りのこと)
※可能な限り、電話しながら操作可能な状態でご連絡ください。

■修理について

製品保証は、日本国内においてのみ有効です。国外からの修理依頼は、保証期間の有無を問わず対応いたしません。This warranty is valid only in Japan.
製品本体、ACアダプタ以外の付属品は、保証対象ではありません。
（例：イヤーフック、イヤーキャップ、イヤホン、ケーブル類、スタンドなど）
付属品問合せ窓口へメールにてご相談ください。
http://www.logitec.co.jp/pro/fuzoku.html
修理終息製品の検索、依頼の手順、修理依頼書（PDFファイル）をインターネットへ掲載しております。ご利用が可能であればご確認をお願いします。
http://www.logitec.co.jp/support/service.html
修理は、修理センターへお送りいただいた依頼品を修理（製品交換の場合あり）してご返却します。保証期間中の修理については、保証規定に従い修理します。保証期間の有無が確認できない場合、保証期間を超えた修理については有料となります。ただし、生産終了後の経過期間によっては修理できない（修理終息）場合がありますのであらかじめご了承ください。

■修理ご依頼時の確認事項

・修理期間中の貸出機、代替機はありません。
・保証期間の有無にかかわらずご送付頂く際の送料はお客様負担となります。
・輸送中の紛失、破損に関して弊社では責任を負いかねます。梱包材を用いて梱包し、必ず発送の控えが残る宅配便にてご送付いただき、依頼品がお手元に戻るまで発送の控えは大切に保管してください。
・保証期間内の修理を依頼される場合は、ご購入年月日の確認できる販売店印のある保証書、保証書シール、レシートを添付してください。
・依頼品にはお客様の氏名、連絡先（ご住所/電話番号）、故障の状態を書面にて添付してください。

修理センター　〒396-0111 長野県伊那市美すず 六道原8268番地1000
ロジテック株式会社 3番窓口 エレコムグループ修理センター
TEL：0265-74-1423　FAX：0265-74-1403
電話受付時間　月～金　9:00～12:00、13:00～18:00
※祝日、夏期、年末年始、特定休業日を除く

※製品に関する技術的なお問合せや修理が必要かどうかについてのお問合せは、テクニカルサポートへお願いします。

保証規程

■保証内容

製品付属のマニュアル、文書、説明ファイルの記載事項にしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本保証書に記載された内容に基づき、無償修理をいたします。保証対象は製品の本体部分のみとさせていただき、添付品は保証の対象とはなりません。なお、本保証書は日本国内においてのみ有効です。保証期間内の修理を依頼される場合には、ご購入年月日の確認できるもの(販売員印のある保証書、保証書シール、レシート)を添付してください。

■保証適用外事項

保証期間内でも、以下の場合は有償修理となります。
1 本保証書の提示をいただけない場合。
2 本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句が書き換えられた場合。
3.お買い上げ後の輸送、移動時の落下や衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障、破損の場合。
4.火災、地震、水害、落雷、その他の天変地異、または異常電圧等による故障、損傷の場合。
5.接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が発生した場合。
6.弊社および弊社が指定するサービス機関以外で、修理、調整、改良された場合。
7.マニュアル、文書、説明ファイルに記載の使用方法、およびご注意に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。

■免責事項

本製品の故障または使用によって生じた、お客様の保存データの消失、破損等について、保証するものではありません。直接及び間接の損害について、弊社は一切の責任を負いません。

個人情報の取り扱いについて

ユーザー登録・修正依頼・製品に関するお問い合わせなどでご提供いただいたお客様の個人情報は、修理品やアフターサポートに関するお問い合わせ、製品およびサービスの品質向上・アンケート調査等、これらの目的のための関連会社または業務提携先に提供する場合、司法機関・行政機関から法的義務を伴う開示要求を受けた場合を除き、お客様の同意なく第三者への開示はいたしません。お客様の個人情報は細心の注意を払って管理いたしますので、ご安心ください。

Bluetoothステレオイヤホン 取扱説明書
2011年10月初版

〒 396-0192　長野県伊那市美すず六道原 8268